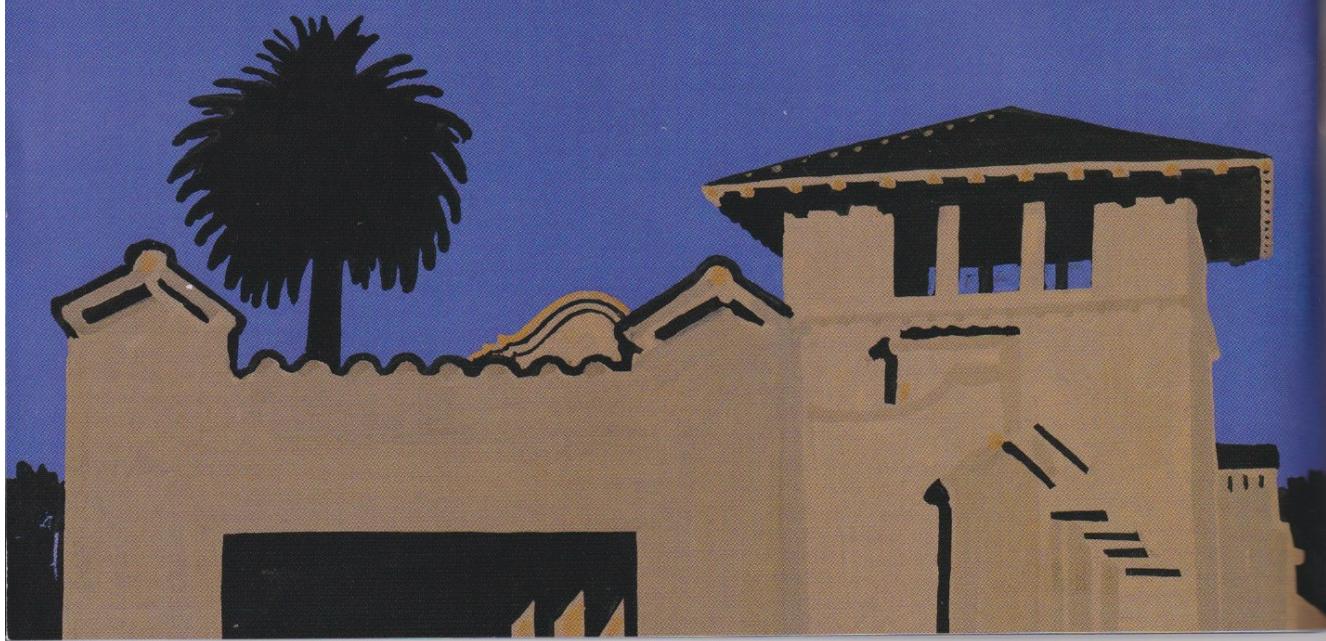


昭和34年4月21日第二種郵便物認可 令和3年5月27日発行(毎週木曜日発行)(5月20日発売)第63巻第20号

週刊文春

5月27日号 定価 440円



オーナー
関 京子

BODY&SOUL

東京都港区南青山6-13-9 アニスビルB1F
03-5466-3348

レジデンドに愛された
京子ママの流儀は――
「本当にいろんな方がこの店にプライベートでいらっしゃいました。アート・ブレイキーさん、チック・コリアさん……。チックさんが今年亡くなられたのが本当に残念です。私と同い年なんですよ」伝説のジャズメンたちを挙げてこう語るオーナーの関京子さん(80)。一九七四年に新宿百人町で開業して以来、『京子ママ』の人柄に惹かれたジャズミュージシャンが今も国内外から訪れ続けている。「もちろん若い子でも、目に留まつたら演奏の場を与えています。特にジャズミュージシャンというものは、良いお客様の前で演奏して腕が磨かれますからね。ウチのお客さんは耳が肥えていて、から、演奏後によくみんなで話していますよ」

二〇年の四、五月と、緊急事態宣言を受けて休業を決めた時、シンガーのギラ・ジルカ(51)が声をかけてくれた。「クラウドファンディングを彼女が準備してくれたんです。おかげでお金は集まりましたけど、キャンセルしたミュージシャンに渡してしまって、手元にはほとんど残りませんでした。(苦笑)

ミュージシャンに場を与える役目を全うするため、今は時短で営業中だ。

「セカンドステージは無料で配信したりして、いろんな方に興味をもつてもらえるように工夫しています。敷居が高いようを見えるらしいけど、これからはもう気軽に入ってほしいですね」

名門らしからぬ穏やかな雰囲気で、今日も新たなセッションを盛り上げている。